

複数の Windows サーバにおける高度なバックアップの統合管理とシステムの復元を実現

Acronis Backup & Recovery® 11.5 Advanced Server for Windows を使用すると、複数の Windows サーバを管理用サーバよりリモート操作でバックアップすることができます。Acronis Backup & Recovery 11.5 Advanced Server for Windows に含まれているエージェント for Windows により、Windows サーバのイメージベースとファイルベースのバックアップを実行できるだけでなく、個別ファイルの復元やベアメタル復元を実行できます。アクロニスの特許取得済みディスクイメージング技術とベアメタル復元技術により、オペレーティングシステムやアプリケーション、設定、データを含むディスク全体をバックアップし、ディスクやパーティション（ボリューム）ごとに一度に復元するので、OS やアプリケーションを再インストールする必要がありません。異なるハードウェアに復元することや、ファイルベースのバックアップを使用して、ネットワーク共有上のデータを保護することもできます。

利点

- 任意のハードウェアへの復元
- 集中管理
- 高速で簡単なバックアップおよび復元

ディスクイメージング技術によって、サポートされているファイルシステムが解析され、未使用のブロック、不要なファイル（ページファイル、ハイバネーションファイルなど）、およびユーザー定義のカスタムファイル/フォルダが識別されて、それらのバックアップがスキップされます。

エージェント for Windows は、他のプラットフォームモジュールとシームレスに統合されるため、集中管理、レポート、検索やカタログなどの機能を同一のインターフェイスで利用できます。バックアップは、VMware vSphere や Microsoft Hyper-V 用のエージェントと互換性のある形式で保存されます。

また、エージェント for Windows は VSS を利用して、Microsoft Exchange Server、Microsoft SQL Server、Microsoft Active Directory、Microsoft SharePoint などのアプリケーションレベルの整合性を維持したバックアップおよび復元を行います。

ディスクイメージから個別のファイルを復元できます。また、ファイル単位のバックアップが可能であると共に、検索可能なデータカタログに追加されるので、必要なファイルを迅速に復元することができます。1 つのシングルパスバックアップだけで、ディザスタリカバリと個別データ保護の両方を実現します。

エージェント for Windows のメリット

任意のハードウェアへの復元

オプションの Acronis Universal Restore を使用すると、異なるハードウェアや仮想マシンにイメージを復元できます。新しい物理または仮想マシンに復元されるシステムは、自動的かつ確実、適切に設定され、起動に必要なすべてのドライバがインストールされた状態になります。

集中管理

管理サーバから、複数のエージェント for Windows を他のプラットフォームモジュール（Linux、VMware vSphere、または Hyper-V 用のエージェントなど）とともに一括して管理できます。

迅速で簡単なバックアップ

数多くの賞を受賞しているアクロニスのディスクイメージング技術により、マシン全体のイメージバックアップが数分で作成されます。また、ファイルベースのバックアップを使用して、ネットワーク共有上のデータを保護することができます。

迅速な復元

イメージバックアップを 3 ステップで簡単に復元できます。

アプリケーションのサポート

VSS 対応アプリケーション（Microsoft Active Directory、Microsoft Exchange Server、Microsoft SQL Server、Microsoft SharePoint）では整合性のあるバックアップが作成されます。

主な機能

- 迅速で簡単なイメージバックアップと、異なるハードウェアへのベアメタル復元
- 完全および増分・差分バックアップ
- イメージバックアップからの個別のファイルおよびアプリケーションデータの復元
- ユーザーが指定する空き容量、不要ファイル、および任意のファイルを除外したイメージバックアップの作成
- バックアップから仮想マシン形式への変換
- バックアップデータの圧縮と 256 ビット AES 暗号化
- 複数の保存先への自動バックアップ
- スケジュール機能でバックアップを自動化
- 災害復旧計画の自動生成
- ディスク、ネットワーク共有、テープ、FTP、CD/DVD などさまざまなストレージに対応
- 主要ファイルシステム (NTFS、FAT16/32、Ext2/Ext3/Ext4、ReiserFS3、ReiserFS4、XFS、JFS など) のサポート
- サポートされていない (または破損した) ファイルシステムのセクター単位のバックアップ
- UEFI のサポート

システム要件

対応 OS:

- Windows 2000 SP4 - Datacenter Server を除くすべてのエディション
- Windows Server 2003/2003 R2 - Standard、Enterprise (x86、x64)
- Windows Server 2008 - Standard、Enterprise、Web (x86、x64)
- Windows Server 2008 R2 - Standard、Enterprise、Datacenter、Web、Foundation
- Windows MultiPoint Server 2010/2011
- Windows Server 2012 – すべてのエディション

対応しているファイルシステム:

- FAT16/32
- NTFS

詳細については、Web サイトをご参照ください。

サポートされる仮想環境:

- VMware vSphere / ESX / ESXi
- Microsoft Hyper-V
- Citrix XenServer
- Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) / KVM
- Parallels Workstation / Server 4 Bare Metal

保存先としてサポートされるストレージ:

- ハードディスクドライブ
- ネットワーク上のストレージデバイス
- FTP
- CD-R(W)、DVD-RW、DVD+R(W) (二層式 DVD を含む)
- ブルーレイディスク
- ZIP、Rev などのリムーバブルメディア
- P-ATA (IDE)、S-ATA、SCSI、SAS、IEEE1394 (Firewire)、USB 1.1 / 2.0 / 3.0 ドライブ、PC カードストレージデバイス
- テープドライブ、テープオートローダー

製品や試用版に関する最新情報は Web サイトをご覧ください。 <http://www.acronis.co.jp>

お問い合わせ先:

アクロニスセールスインフォメーションセンター

TEL : 03-6430-1423 / FAX : 03-6430-1401 受付時間 : 9:00~12:00 13:00~18:00 (土、日、祝日、年末年始を除く)
<http://www.acronis.co.jp/inq/>